

長尾峠トレイルツアーモニターング報告書

箱根ランフェス2026 4/19(日)開催

箱根ランフェス実行委員会

箱根ランフェスのトレイルツアーの考え方

普段トレイルに入らないランナーが、国立公園の自然環境を知り近自然工法の保全の現状を学び意識をするために。ウォーキングを前提としたトレイルツアーを楽しみながら、自然を保全する共生の理解を促す活動を行います。

【基本的考え方】

第一種特別地域を通過するルートであることから、少人数（15名2ガイドスタッフ帯同×3チームを想定）競争性を生じるレースは行わず未舗装路は歩行を徹底し、植生帯への踏み出し及び土壌の浸食が生じないように自然環境などへの影響に最大限注意をした開催を前提とします。

2026年は最初の取り組みであることから、安全な運営と歩道や自然環境の影響を最低限とする運営を行い、実績と知見を集め慎重な検討を行いながら、徐々にランニングエリアの追加設定や人数の追加、補修活動の拡大など活用と保全のバランスを前提とした長期的な取り組みを目指していく。

■ ルート設定について

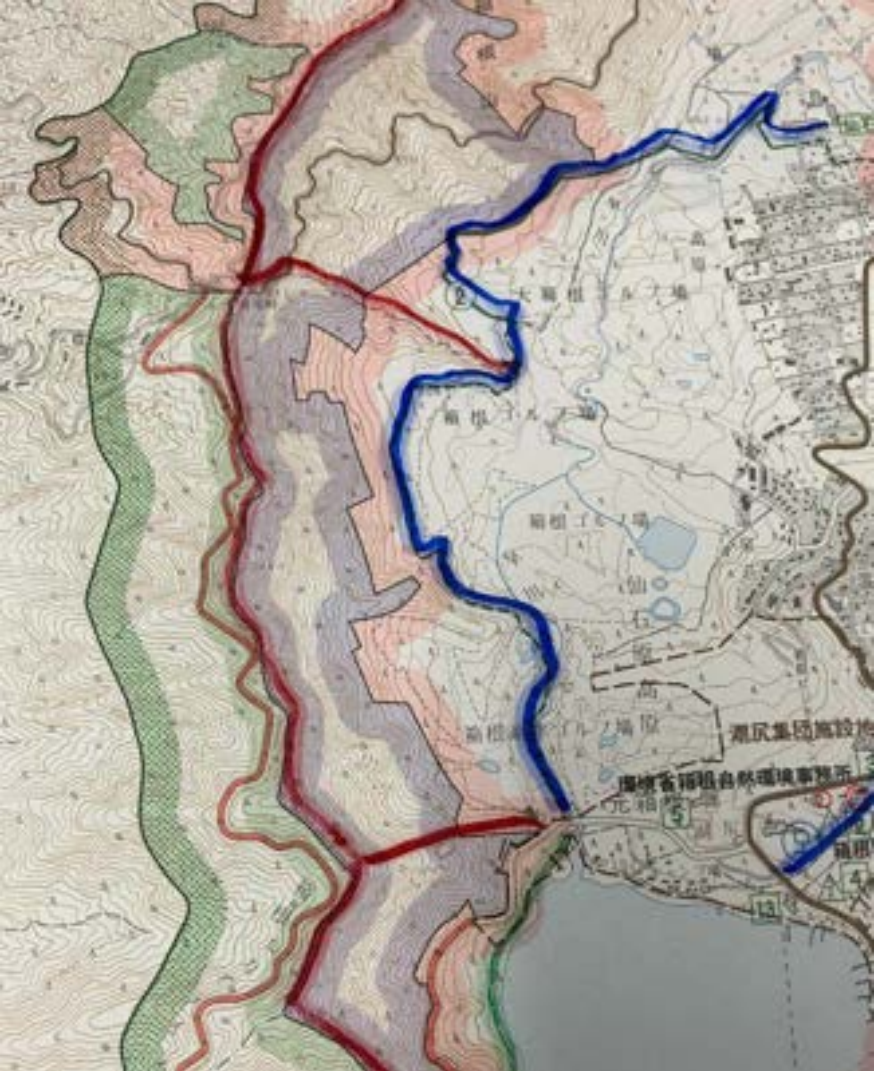
- ・脆弱な区間（湿原や泥濘の多い湿潤な環境、高山植物群落等）は特に注意をした行程管理を行う
- ・歩道の複線化や拡幅が懸念される場所を事前調査し、ガイドスタッフが注意喚起を行う
- ・洗掘を受けている場所は歩道及び歩道周辺の植生への影響を生じさせない歩行移動を徹底する
- ・保全対象として定められている重要な自然環境等については、特に影響が生じないように対応する

■ 開催に向けて

- ・箱根ランフェス公式ウェブサイトやSNS、関係者協議の上ルート周辺にて留意事項等を掲出する
- ・雨天は中止とし、前後の雨など当日のコンディションを確認し安全性と環境保全の観点で判断を行う
- ・参加者に対し、自然環境の保全並びに一般利用者の安全性及び快適性を確保するよう働きかける
- ・自然環境や野生動植物への影響を回避するため関係者への意見聴取を行い、反映する
- ・歩道等管理者、土地所有者及び関係行政機関等との事前調整を十分に 行い合意を得る

■ モニタリングや保全活動

- ・モニタリングの手引きをもとに必要な観察方法を設定し、実施後の影響や保全の対策を講じる
- ・今後毎年開催することを前提にルートのデータを保存集積し、次回計画やモニタリングに生かす
- ・大会等の計画立案時にコースの事前調査を行い、モニタリング対象となる地点を洗い出す
- ・設定したモニタリングする地点の事前及び事後の様子を写真等に収めて、比較し、評価する
- ・開催時以外に関係者や一般参加者への声掛けを行い近自然工法での補修活動を実施する



※長尾峠周辺の特別地区のマップ（図の紫部分が第一種特別地区）

箱根ランフェスのトレイルツアー開催プロセス

計画書の作成や関係各所の調整や理解を促すための説明を丁寧に行い、行政や地域全体の合意形成を図ります。モニタリングなども含めた環境負荷を最小限とした開催を行い、長期的な活用と保全の仕組みの構築を目指します。

2025/12/11	トレイル活用に向けた計画書案作成	環境省の資料と箱根町との協議を踏まえ、トレイル活用に向けた計画書（本資料）の草稿を作成し関係者協議のうえで暫定的な実施内容やスケジュール、モニタリングの方法などを検討しとりまとめを実施。
2025/12/23	環境省、箱根町との計画書内容協議	環境省と箱根町担当者で作成を行った計画書案とトレイルの状況報告などを行いつつ、記載要素や開催に向けての必要事項などの協議を行い、開催に向けて具体的な計画書作成の着手し内容の確認と共有を行っていく。
2026/ 1/7	長尾峠トレイル視察、モニタリング	スタッフによる長尾峠トレイルをテスト歩行し、計画書のコースの視察やモニタリングが必要な個所の抽出だけでなく安全管理上のポイントなども確認し現場写真とコメントを計画書に記載していく。
2026/ 1/15	環境省、箱根町、神奈川県協議	箱根ランフェス実行委員会と環境省と箱根町担当者と協議の上修正を加えた計画書を踏まえ行政各団体（箱根町、環境省、神奈川県）の日程調整を行い一堂に会した中で実施内容の協議を行い、計画書の内容を確定させる。
2026/ 1/29	関係団体説明、意見交換会の開催	行政関連団体として(勸)自然公園財団箱根支部、箱根ボランティア解説員連絡会、箱根町体育協会、個別協議団体として、東京神奈川森林管理署、箱根を守る会にもご参加案内を行い、計画書の説明を行い意見交換を行う。
2026/3/28	トレイルツアーのエントリー開始	主幹行政個所や関係各団体、箱根ランフェス実行委員会の合意と理解を経て、箱根ランフェス公式サイトにて、計画書に記載をした参加人数にて開催概要の公表を行いエントリーを開始する。
2026/4/17	開催前モニタリングの実施	トレイルツアー開催一か月前程度を目途に、開催予定のトレイルのテスト歩行を実施し、状況を環境影響モニタリングとして取りまとめの上で、当日の運営マニュアルなどに注意点や変更点を反映させる。
2026/ 4/19	トレイルツアー開催（雨天中止）	4月19日（日）9:00～12:00にてトレイルツアーを開催し利用影響モニタリングと登山者ヒアリングを実施。当日の天候を確認し雨天が予想される場合は開催を中止とする。
2026/4/20	事後モニタリングとレポート提出	開催後（当日午後、もしくは翌日を想定）、トレイルツアーにて活用をしたルート的事後環境影響モニタリングを行い該当箇所の観察と影響についてレポートに取りまとめ提出を行うとともに、レポートの公表を行う。
2026年度	一般募集でのトレイル保全活動実施	箱根ランフェス実行委員会や関係行政、ならびにパートナー企業や団体などと連携をして長尾峠を中心としたトレイルの「近自然工法」での保全活動を実施し、来年以降の活動に向けた準備と計画書作成を行う。

モニタリングの記録 (1/7テスト歩行データ抜粋)

🕒 タイム
03:01

📏 距離
8.1km

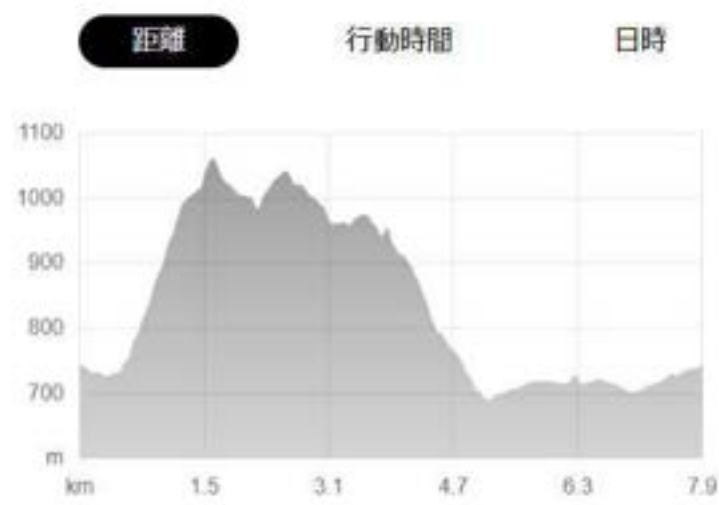
📈 のぼり
532m

📉 くだり
531m



コース定数 ● ふつう
標準タイム 03:53 で算出 **14**

平均ペース 速い
130~150%



🗺️ 地図 箱根山・神山

🏷️ タグ 登山・山登り

📄 GPXデータ エクスポート

- 11:08 **S**
- 11:08 Fun Space 芦ノ湖キャンプ村 レイクサイドヴィラ >
- 11:09 4分
- 11:13 湖尻水門 >
- 11:14 1分
- 11:15 ハイキングコース登り口 >
- 11:18
- 1時間 10分
- 12:28 三角点 >
- 12:29 27分
- 12:56 長尾峠 >
- 13:00 31分
- 13:31 長尾峠登山口 >
- 13:37 32分
- 14:09 **G**

想定コース活用案（各セクションの解説）

芦ノ湖キャンプ村を起点に時計回りで長尾峠までの往復をトレイルツアーのルートとして調査を行います。第一種特別地域に該当するトレイルは完全歩行とし、急坂や洗堀が見られるエリアは要注意歩行エリアとする。

要注意歩行エリア

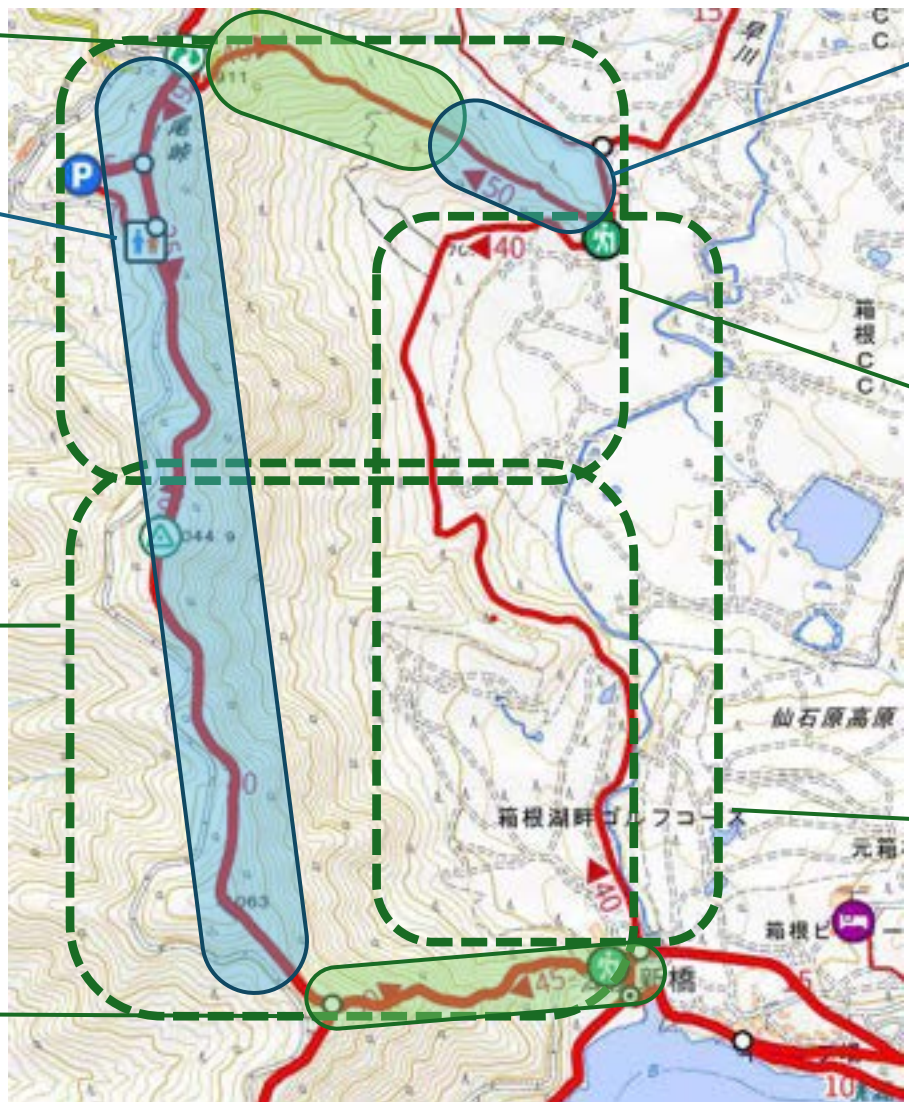
歩行エリア

歩行エリア

セクション1（70分） 湖尻峠周辺エリア

スタート地点である芦ノ湖キャンプ村から水門を経由して湖尻峠に向かう遊歩道に入り徒歩でゆっくり上っていく。
トレイルの多くは第一種特別地域に該当するため、事前のモニタリングや当日のトレイルツアーでも注意が必要なエリアである。
途中洗堀箇所や道幅の狭いエリアは安全管理を徹底するだけでなくトレイル周辺の植生やトレイル外のはみだしが無いよう留意し、約45分かけて外輪山の分岐点まで登っていく。
その後外輪山に出た後は長尾峠に向かい歩行。
道幅が広いセクションと、途中数か所ある洗堀や植生などにより狭くなっているセクションで同行ガイドが歩き方を指導していく。

要注意歩行エリア



セクション2（80分） 長尾峠周辺エリア

今回のルートで湖尻峠から長尾峠にかけてのルートは、第一種特別地域となっていることから、セクション1同様にトレイルの状況に合わせ安全で環境負荷の少ない歩行を指導しながら、トレッキングなどとのすれ違い時には道端に寄るなどの対策を行う。また、このエリアは箱根ランフェス関係団体などによる「近自然工法」によるトレイル保全が行われているエリアでもあり、ルート上で該当箇所の解説も実施していく。
途中休憩をはさみ、長尾峠をサイクリングコースへ下るトレイルに入り洗堀や道幅の狭いセクションに留意をし下っていく。

セクション3（30分） サイクリングコース

長尾峠のトレイルを下山し、舗装されているサイクリングコースに合流。
一部、路面が悪い箇所や落石、落下物やトレッキングや自転車によるすれ違いなどに留意しながら箱根湖畔ゴルフコースの脇を経由して芦ノ湖キャンプ村までランニングも交え戻る。

セクション1

【湖尻～長尾峠】
湖尻から、長尾峠に向けてのルートは、アップダウンのある峠のセクション（緑色）と、尾根沿いに平坦で広い道幅(2～4m)のセクション（青色）が混在をしているが、第一種特別地域であることから徒歩移動を徹底。
峠のセクションにある洗堀や道幅が狭い箇所3か所をモニタリングポイントに設定。



【芦ノ湖～湖尻】
湖尻に向けての上り坂は徒歩移動とし、洗堀や二股、崩壊可能性箇所を5か所選定しモニタリングスポットに選定

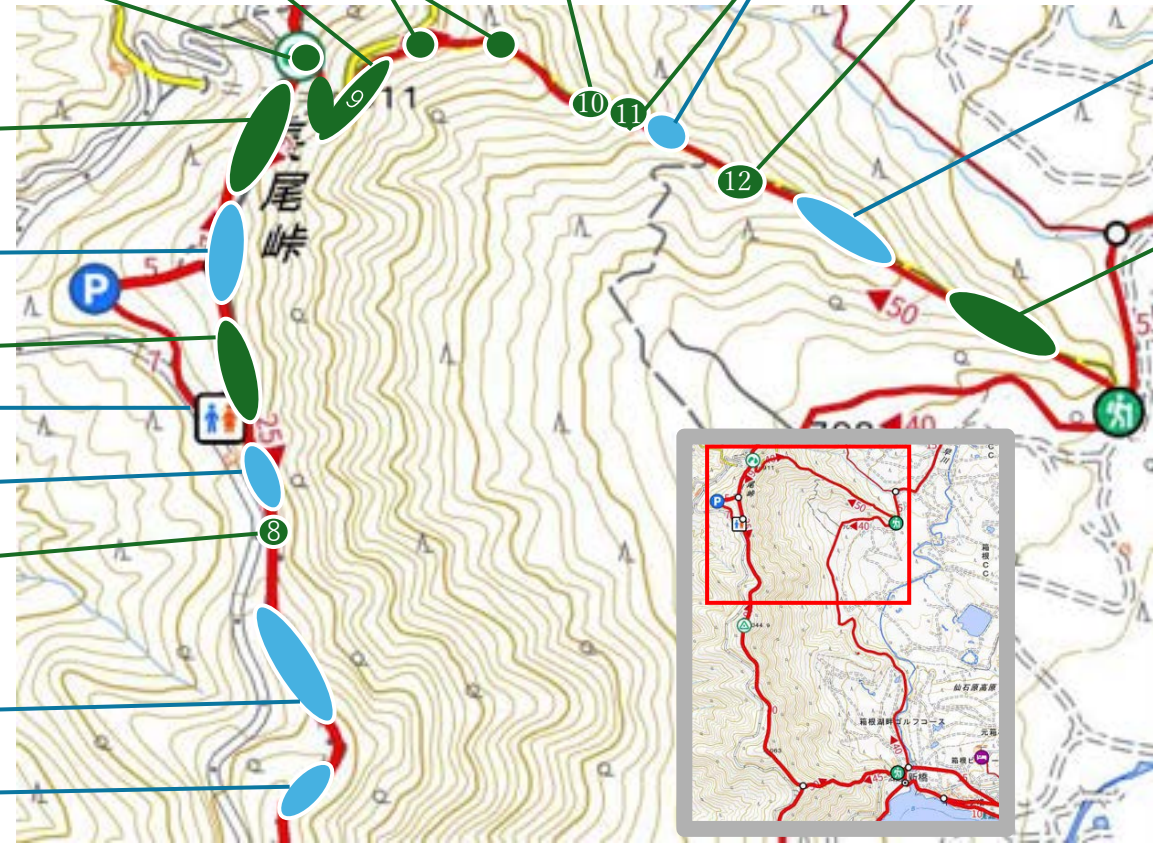
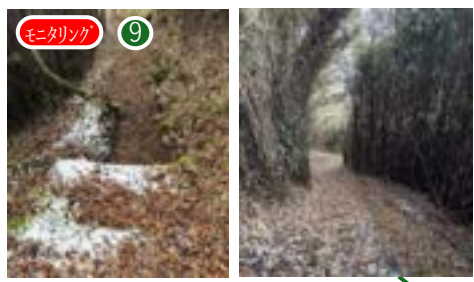
セクション2

【長尾峠～サイクリングルート】

長尾峠からの下りセクションは、急坂となりトレイルもルートは明確であるものの道幅も細く階段や岩場が混在していることから、踏み外しや崩壊に注意しての徒歩移動とし、洗堀や足場が悪い箇所は留意。
 中盤以降での平坦で道ばたが広いトレイルはコンディションを確認したうえでトレイル外の広がり注意到意し、下部の近自然工法での補修箇所は解説などを行いながら舗装路であるサイクリングルートを目指す。

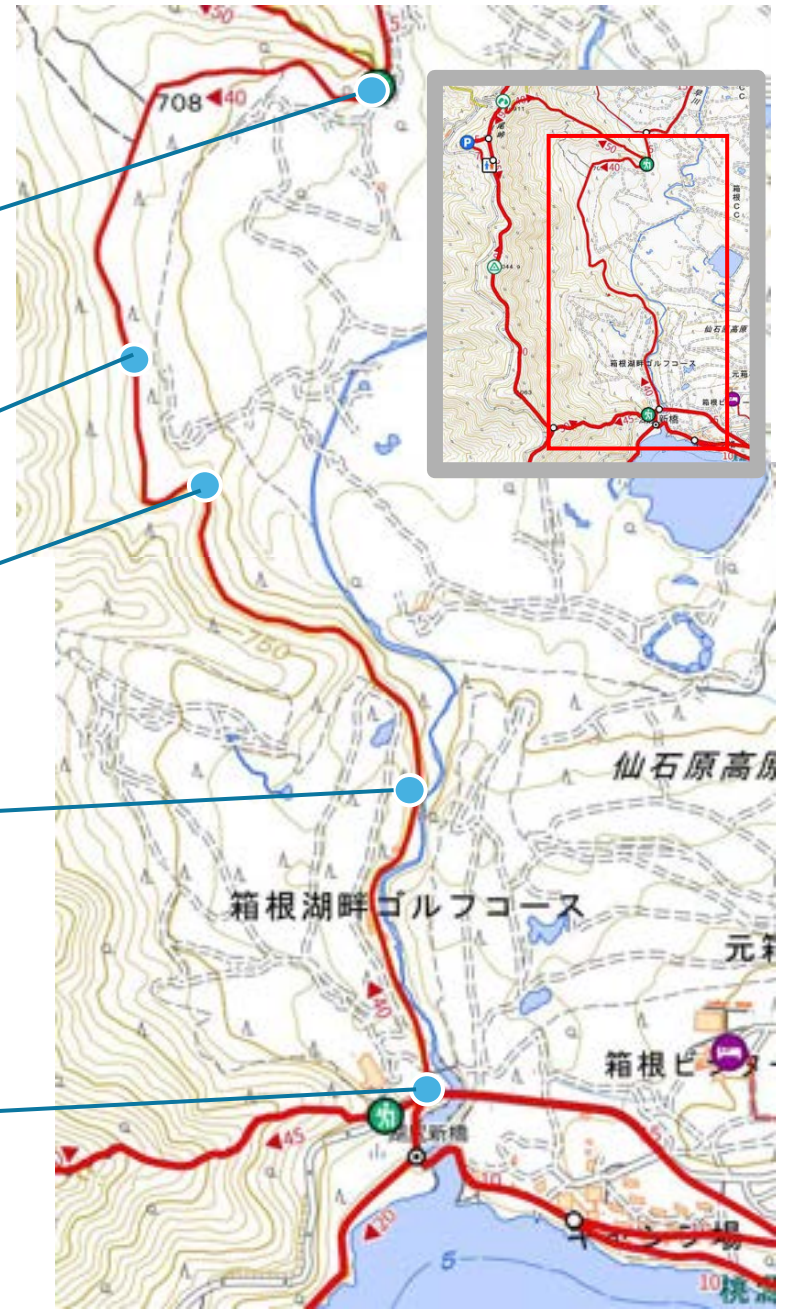
【湖尻～長尾峠】

長尾峠に近づくとき峠のセクションが減少し、平坦で広いトレイルが増加してくるが、階段や岩が露出したトレイル、坂道だけでなく洗堀している走路などは留意をして徒歩移動を行う。
 ルート上で階段脇が洗堀している箇所がありモニタリング地点する。



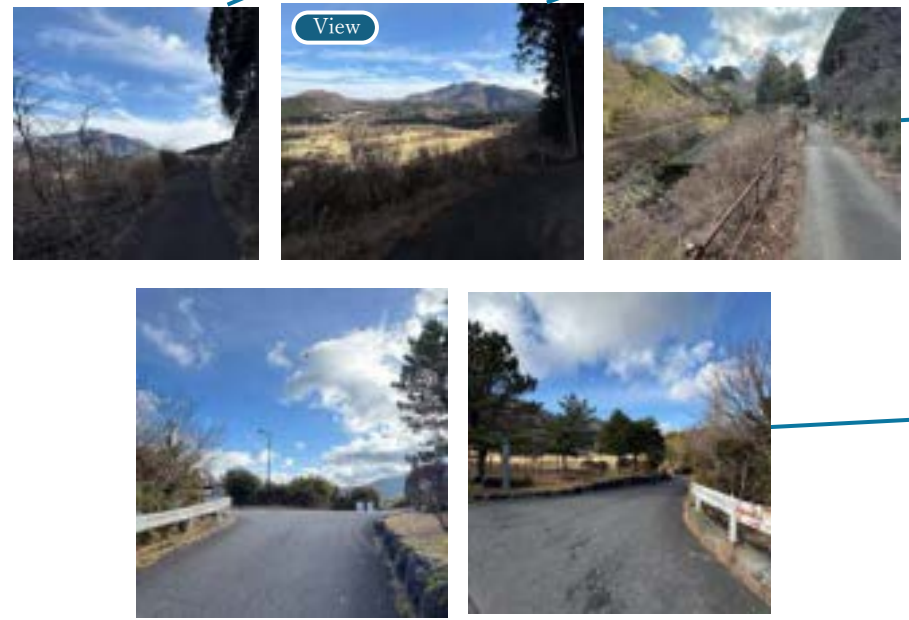
セクション3

【サイクリングルート】
 長尾峠から下り終えると、サイクリングロードに合流する地点に広場や牧場であった当時のゆかりの碑などが点在するだけでなく、ベンチなどもある広場となっていることから、休憩ポイントとなる。
 ゴールの芦ノ湖キャンプ村までは約3Kmの舗装路であることから、ランニングも可能なエリアとするが、箱根湖畔ゴルフコース脇の湖尻新橋あたりで自動車道と合流をするので注意喚起を促す。
 舗装路であり、危険箇所も確認されなかったことからモニタリングスポットは設置せず。



湖尻から仙石原までのサイクリングルートは舗装され整備が行き届いている。

湖尻から仙石原までつながるサイクリングルートをランニングすることになるが、一部砂利道になっている箇所がある程度で綺麗に整備がされていることから、集団でのランニングも可能であると判断。



当日の様子



環境影響モニタリング地点 1

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天 候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 岩が多く、環境変化の可能性が高いため
 緯度・経度 北35.24046°，東138.98425°
 幅員・傾斜 幅員3m・傾斜25度（進行方向に対して登り）
 植生概況 ルートに岩が多く露出し、周囲は笹が茂っている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 2

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天 候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 木の根の露出が多く、損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.24036°，東138.98364°
 幅員・傾斜 幅員2m・傾斜22度（進行方向に対して登り）
 植生概況 周囲は笹や木が茂っておりルートには岩や木の根が露出している



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 3

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 山道階段の損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.23983°，東138.98273°
 幅員・傾斜 幅員1m・傾斜25度（進行方向に対して登り）
 植生概況 山道階段があり、周囲は笹や木が茂っている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 4

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 山道階段の損傷があり、トレイルが削れてしまう恐れがあるため
 緯度・経度 北35.23994°，東138.98110°
 幅員・傾斜 幅員4m・傾斜8度（進行方向に対して登り）
 植生概況 ルートに山道階段があり、周囲には笹や木が茂っている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 5



実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 ルートが狭くなっており、左右の損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.23983°，東138.98058°
 幅員・傾斜 幅員0.5m・傾斜6度（進行方向に対して登り）
 植生概況 ルートに山道階段があり、周囲は笹が茂っている

■進行方向への写真 <大会前> ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後> ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 6



実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 ルートが狭く、山道階段・左右の損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.24136°，東138.97668°
 幅員・傾斜 幅員4m・傾斜7度（進行方向に対して登り）
 植生概況 周囲は笹が茂っている、ルート上に笹の落ち葉が多い

■進行方向への写真 <大会前> ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後> ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 7

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天 候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 ルートが狭く、山道階段の損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.24683°，東138.97552°
 幅員・傾斜 幅員1.5m・傾斜6度（進行方向に対して登り）
 植生概況 周囲は笹が茂っており、ルートには笹の落ち葉が多い



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 8

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天 候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 洗堀をしている個所が深く左右の損傷可能性があるため
 緯度・経度 北35.25339°，東138.97485°
 幅員・傾斜 幅員4m・傾斜14度（進行方向に対して登り）
 植生概況 周囲は笹が茂っており、木はまばらに生えている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 9

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 山道階段の間隔が狭くなっており損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.25850°，東138.97624°
 幅員・傾斜 幅員1.5m・傾斜27度（進行方向に対して登り）
 植生概況 周囲は笹が茂っており、ルート上に笹の落ち葉が広がっている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右） <大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右） <大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 10

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 ルートが開け歩行が分散する可能性が高いため
 緯度・経度 北35.25852°，東138.97932°
 幅員・傾斜 幅員5m・傾斜21度（進行方向に対して登り）
 植生概況 ルートに岩が一部露出し、周囲には背の高い木と笹が茂っている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右） <大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右） <大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 1 1

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天 候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 岩の露出が多く、落石による環境変化の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.25850°，東138.97958°
 幅員・傾斜 幅員5m・傾斜30度（進行方向に対して登り）
 植生概況 岩の露出が多く、周囲には笹が茂っている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

環境影響モニタリング地点 1 2

実施日時 大会前：4/17(金) 9:00～12:00 大会後：4/19(日)10:00～11:00
 天 候 大会前：晴のち曇り 大会後：晴れ
 実施者 大会前：川杉（実行委員会） 大会後：松本（実行委員会）
 選定理由 山道階段があり、木の根の露出も多く損傷の恐れがあるため
 緯度・経度 北35.25782°，東138.98076°
 幅員・傾斜 幅員3.5m・傾斜29度（進行方向に対して登り）
 植生概況 木の根が多く露出し、周囲は木が茂っている



■進行方向への写真 <大会前>
 ■別角度（前後左右）<大会前>



■進行方向への写真 <大会後>
 ■別角度（前後左右）<大会後>



■大会前後比較
 大会前後で大きな変化は見られない

■アンケート内容

Q1：性別

Q2：年齢

Q3：都道府県

Q4：トレランを知っていますか？

Q5：本日の大会開催を知っていましたか？

Q6：トラブルはありましたか？

Q7：マナーで気になることはありましたか？

Q8 トレラン大会を行う際に気を付けてほしいことは？

実施日	4月19日（日）
実施地点	長尾峠
調査実施者	箱根ランフェス実行委員会
対象者	長尾峠周辺を通過した登山・ハイキング客より無作為抽出

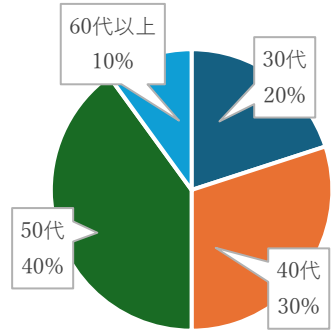
■当日のアンケートの様子



登山者・一般利用者ヒアリング

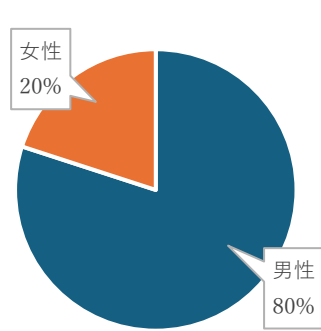
■アンケートデータ

▼年齢層



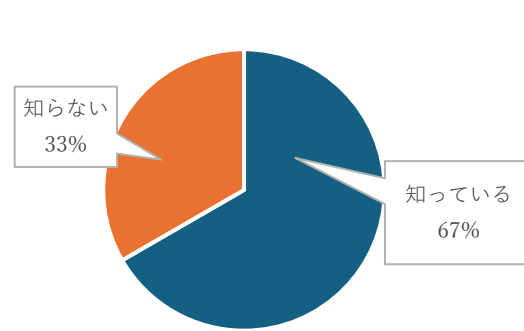
■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

▼男女比



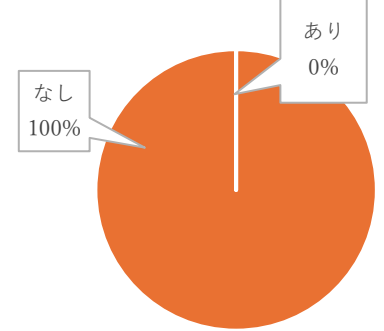
■ 男性 ■ 女性

▼本日の大会開催を知っていましたか？



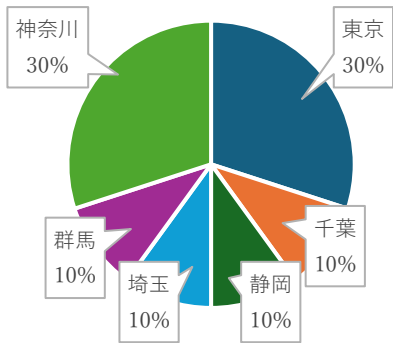
■ 知っている ■ 知らない

▼トラブルやマナーで気になるところはありましたか？



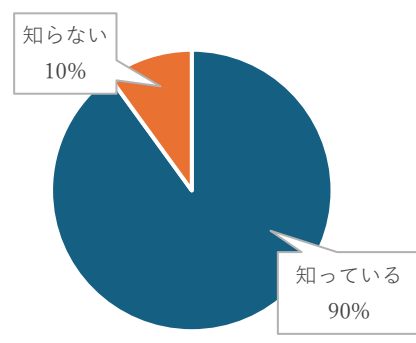
■ あり ■ なし

▼都道府県



■ 東京 ■ 千葉 ■ 静岡

▼トレランを知っていますか？



■ 知っている ■ 知らない

▼一般利用者の声

No.	トレラン大会を行う際気を付けてほしいことは？
1	環境への配慮もできているので引き続き実施してほしい(今後参加したい)
2	団体行動やごみ捨てはしっかり管理して良い大会にして欲しい
3	ゴミなど環境に配慮してていい大会だと思った
4	道の譲り方などしっかりしてていい大会だと思う
5	箱根が盛り上がるような大会にしてほしい
6	地元感のある演出やお土産などがあると嬉しい
7	大会独自のグッズやトレラン以外の初心者優しいコンテンツがあれば参加してみたい
8	子供が参加できるようなライトなコンテンツがあると嬉しい
9	事前の練習会など2日間に分けて開催してもらえると初心者優しいと思う
10	地元にもいい影響があると思うので引き続きやってほしい